

2009年12月19日

大 森 彌

「千葉県地方自治研究センター」設立記念講演

— 政権交代と公共サービスの再考 —

- 1 新政権と「地域主権」の実現
- 2 市町村再編のゆくえ
- 3 義務付け・枠付けの見直しと自治立法権
- 4 公共サービス基本法と「公共サービス」再考



大森 彌（おおもりわたる）

肩 書 元千葉大学教授・東京大学名誉教授

【略 歴】

1940年	東京生まれ
1968年	東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了、法学博士
1984年	東京大学教養学部教授
1996年	東京大学大学院総合文化研究科教授
2000年	東京大学を定年退官、同年4月より千葉大学法経学部教授 同年5月に東京大学名誉教授
2005年	千葉大学を定年退職

【経 歴】

地方分権推進委員会専門委員(くらしづくり部会長)、日本行政学会理事長、自治体学会代表運営委員、川崎市行財政改革委員会会長、富山県行政改革推進会議会長代理、都道府県議長会都道府県議会制度研究会座長等を歴任。

現在、内閣府独立行政法人評価委員会委員長、社会保障審議会委員（介護給付費分科会会長）、富山県行政改革推進会議会長代理、都道府県議長会都道府県議会制度研究会座長、地域活性化センター全国地域リーダー養成塾塾長、NPO 地域ケア政策ネットワーク代表理事などを務める。放送大学大学院客員教授。

【主要編著書】

『日本の地方政府』（公編著、東京大学出版会、1986年）

『自治体行政学入門』『自治行政と住民の「元気」』『自治体職員論』  
（良書普及会、1987年、1990年、1994年）

『新版 分権改革と地方議会』（ぎょうせい、2002年）

『官のシステム』（東京大学出版会、2006年）

『実践まちづくり読本』（共著、公職研、2008年）

『変化に挑戦する自治体 ―希望の自治体行政学― 』（第一法規、2008年）